

医療施設内での 新型コロナウイルス感染症対応

～看護補助者、医療専門職以外のため～

一般社団法人 日本環境感染学会

標準予防策

- * **患者の血液、全ての体液・唾液などの分泌物・排泄物は感染性のあるものとして取り扱うこと（汗は除く）。**
- * **傷のある皮膚や口の中のような粘膜は感染性のあるものとして取り扱うこと。**

血液や体液、排泄物から、常に自身の身を守る必要がある

標準予防策 どんなことをするの？

手指
衛生

手袋
マスク
エフロン
ガウン
の着用

清潔な
環境の
維持

リネン
の取り
扱い

の実施が重要

手指衛生

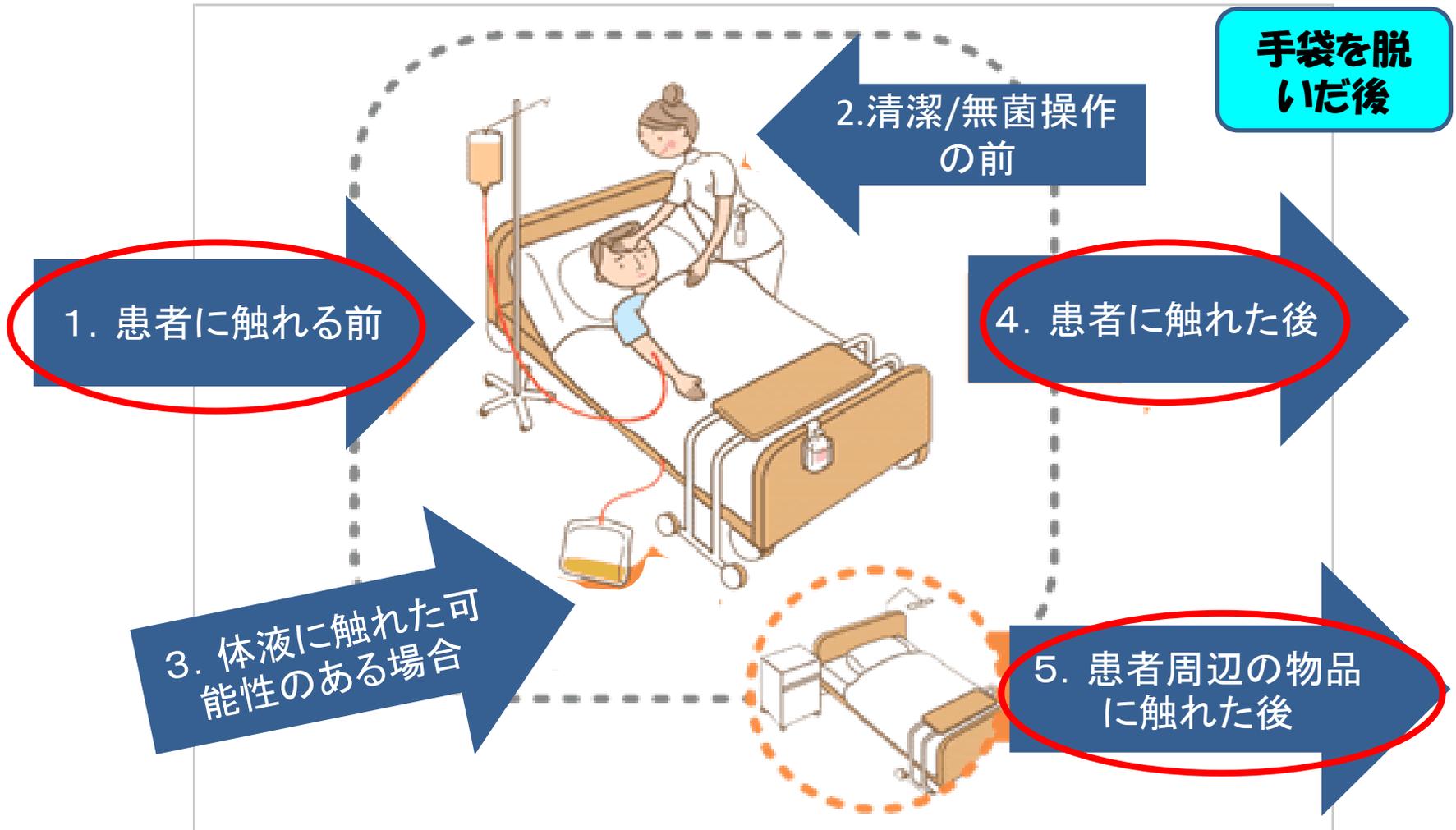
手が目に見えて汚れている場合



手が目に見えて汚れていない場合



手指衛生の5つのタイミング



流水石けん手洗い (動画と合わせてご覧ください)



1 まず手指を流水でぬらす



2 石けん液を適量手の平に受け取る



3 手の平と手の平を擦り合わせよく泡立てる



4 手の甲をもう片方の手の平でもみ洗う(両手)



5 指を組んで両手の指の間でもみ洗う



6 親指をもう片方の手で包みもみ洗う(両手)



7 指先をもう片方の手の平でもみ洗う(両手)



8 両手首まで ていねいに
もみ洗う

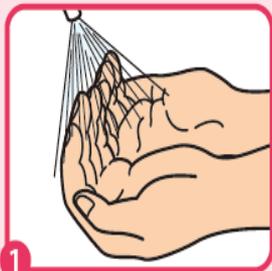


9 流水でよくすすぐ



手を拭き終わったペーパータオルでハンドルを閉める

アルコール手指衛生



1

噴射する速乾性手指消毒剤を
指を曲げながら適量手に受ける



2

手の平と手の平を
擦り合わせる



3

指先、指の背をもう片方の
手の平で擦る(両手)



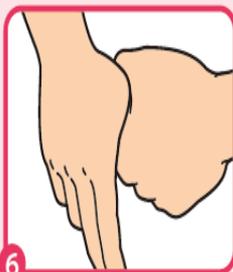
4

手の甲をもう片方の
手の平で擦る(両手)



5

指を組んで両手の
指の間を擦る



6

親指をもう片方の手で包み
ねじり擦る(両手)



7

両手首までていねいに擦る



8

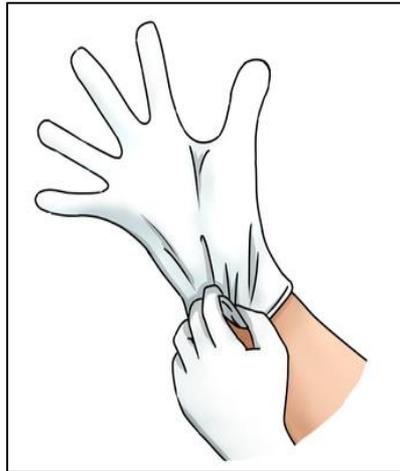
乾くまで擦り込む

防護具

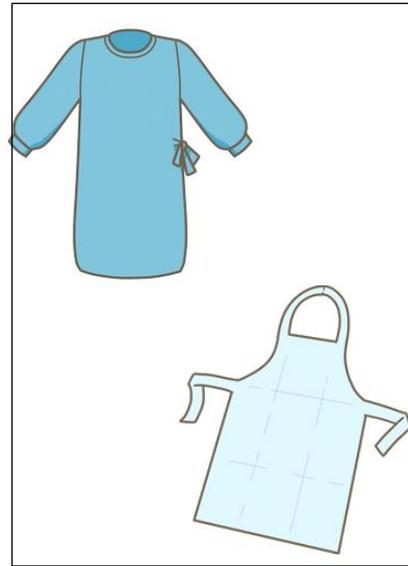
医療用不織布
マスク



使い捨て手袋



ビニール&不織布
袖付きガウン



ゴーグル



ビニールエフロン

フェースシールド

血液や体液、排泄物から身を守る道具

状況に応じてこれらの防護具を組み合わせて身に付ける

感染経路別対策

感染症の診断がついた患者やその疑いのある患者に行う対策

接触感染予防



飛沫感染予防



空気感染予防



標準予防策

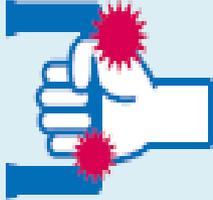
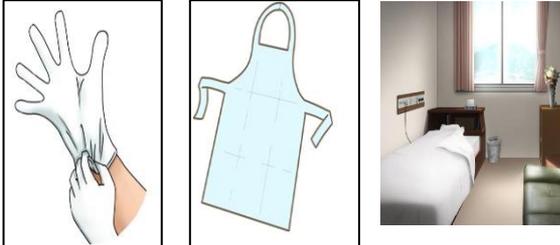
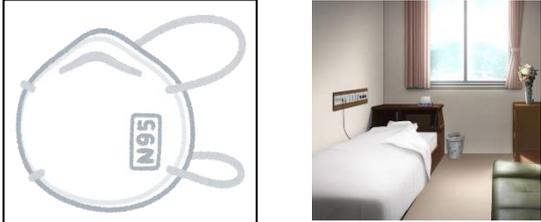
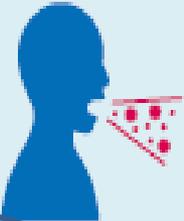
接触感染：主に**人が接触**することで感染する。

空気感染：空気中に浮遊する軽い微粒子（細菌やウイルスが含まれている目に見えない粒）を**吸い込むこと**で感染する。

飛沫感染：咳やくしゃみなどのしぶきに含まれている粒子を通じて感染する。

- ・口から飛び出した粒子は1～2m程度で落下
- ・感染している人の1～2m以内で**その粒子を吸い込む**と感染リスクとなる。
- ・また、その粒子が落下することで**周辺の環境も汚染させる**ため、そこに**触れた手などを介しても広がる**。よって清掃や環境消毒も必要になる。

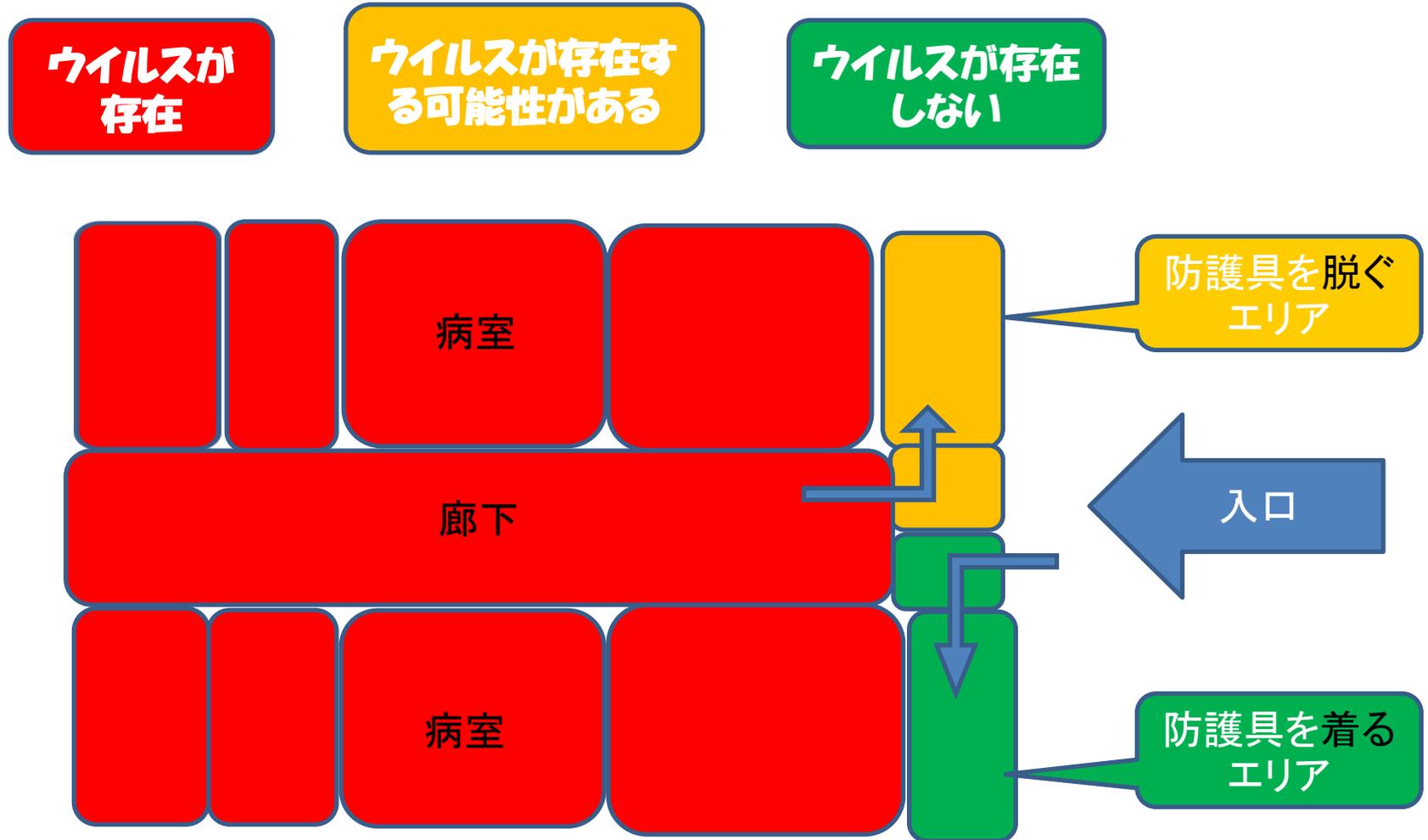


感染経路	主な病原体	対策の一例
<p>1 接触感染 (経口感染含む)</p> 	<p>ノロウイルス 疥癬 薬剤耐性菌 など</p>	
<p>2 空気感染</p> 	<p>結核菌 麻疹ウイルス など</p>	
<p>3 飛沫感染</p> 	<p>インフルエンザウイルス 風疹ウイルス 新型コロナウイルス など</p>	

1～2m程度で落下する飛沫で感染していく

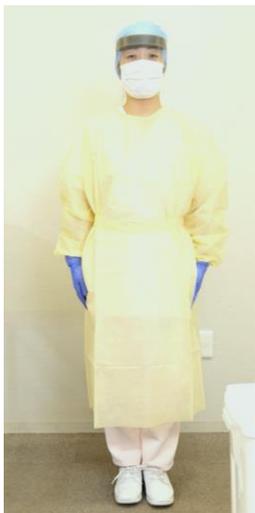
ゾーニング例

ゾーニング: ウイルスの存在するエリアとそうでないエリアを分けること。
明確に分けることで不用意な立ち入りを制限する。



ゾーニングエリアは施設によって異なるが、考え方は同じ。

個人防護具の脱ぎ方



①腰ヒモをほどく



②手指消毒



③肩からガウンを抜く



④利き手で反対側の袖をつかみ、静かにたぐるように手首まで降ろし、手首のところで内側の手袋もつかみ、そのまま抜き取る。



⑤素手になった手を反対側の袖の内側に挿入し、内側からガウンの袖をたぐり手首まで降ろし、手首のところでは内側の手袋をつかみ、そのまま抜き取る。

つづき・個人防護具の脱ぎ方



⑥ガウンが中表になっていることを確認し、できるだけ体から離して小さく丸め、ゴミ箱に入れる。



⑦手指消毒



⑧フェイスシールドを取る。



⑨手指消毒



⑩キャップを取る。



⑪手指消毒



⑫マスクを外す。
その際マスクの
中心には触れず
耳ヒモを取って外す。



⑬手指消毒



⑭新しいマスクをつける。

新型コロナウイルスに効果のある消毒薬

60%以上のアルコール

0.05%次亜塩素酸ナトリウム液

界面活性剤・・・洗剤！

80℃以上の熱水に10分浸す

<原液5%の次亜塩素酸ナトリウムの場合>

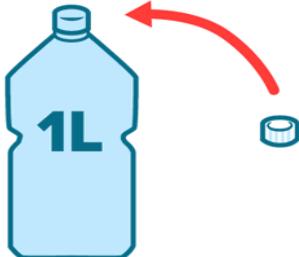
約**0.05%**



1L

塩素系漂白剤 **10ml**
(ペットボトルの
キャップで**2**杯)

約**0.02%**



1L

塩素系漂白剤 **5ml**
(ペットボトルの
キャップで**1**杯)

約**0.1%**



1L

塩素系漂白剤 **20ml**
(ペットボトルの
キャップで**4**杯)

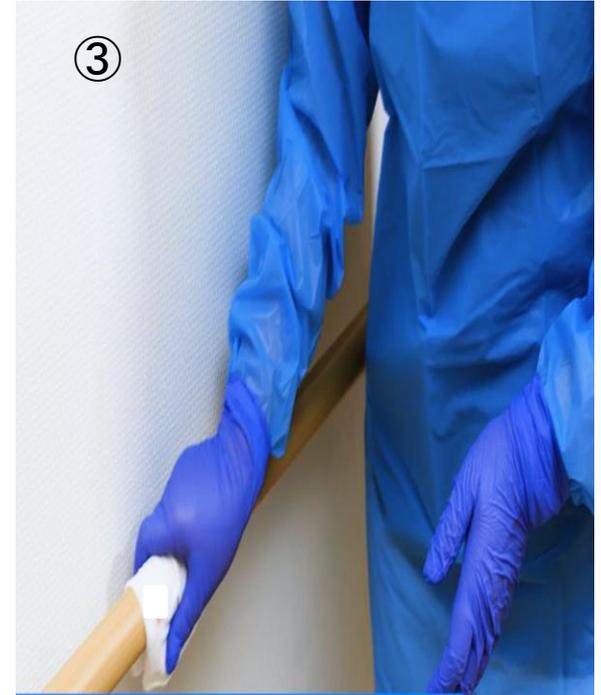
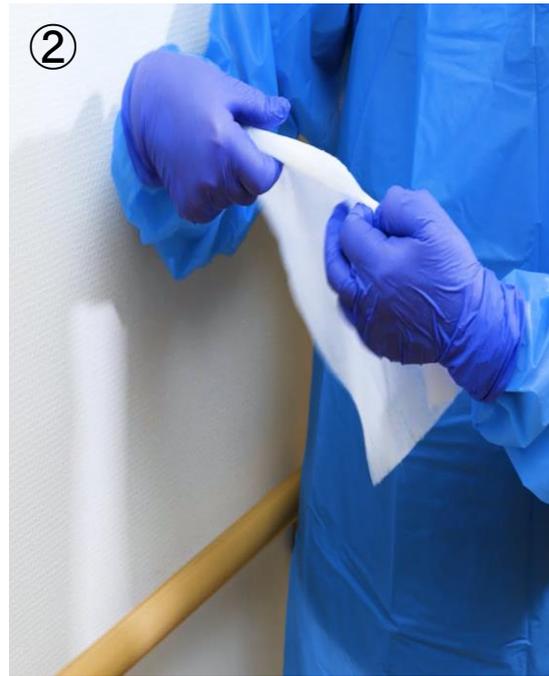
まとめ

- 感染対策の基本は「標準予防策」という考え方で、**手指衛生**や**適切に防護具を着用**することが最も重要な対策です。
- 感染経路は3つありますが、新型コロナウイルス感染症はこの3つの感染経路別対策をすべて実施するような厳格な対策を実施します。
- 「レッドゾーン」、「イエローゾーン」、「グリーンゾーン」のゾーニングエリアは**必ず守らなければなりません**。そして、常に**慎重**に行動してください。
- ゾーニングエリア内での困りごとは、**自身で判断せず**、必ず看護師などに確認してください。
- **ルールを守れば安全に働くことができます**。

新型コロナウイルス感染症病棟 での1日

清掃について

1. 手すりの拭き取り



①汚れをふき取ったら、②クロスを折り返し ③きれいな面で続ける。
同じ面での拭き取りは「一方向1回」で行う。

2. トイレ清掃(イメージ)

 赤クロスを使う箇所
(汚れた箇所)

 青クロスを使う箇所
(きれいな箇所)



「トイレ清掃」

清掃について

青部分:きれいな箇所
ピンク部分:汚れた箇所



手すり(青部分)を「汚れた箇所を拭いた後の「赤クロス」で拭いている。

「トイレ清掃」



使用後のシーツの取り扱い



ベッドからはがしたシーツ
を床に置かない。



シーツは静かに包み込む
ようにはがし、まとめて袋
に入れる。



袋は2重にし、袋の口はしっかり縛る。

注) その際、ウイルスで汚染されているかもしれないベッドの上は避け、できればワゴンの上(右)で行うことができればよりよい。



その後、袋の表面を消毒する。

ゴミの処理

1. 床に落ちているゴミを拾う場合



床に落ちているものを拾う場合は、気が付かず針のようなものを拾いけがをする場合もあるので、**絶対素手では拾わない。**

2. ゴミ箱を室外に出すとき



蓋をせずあふれた状態で持ち出さない。



ゴミがあふれていても
素手で押し込まない。
押し込む必要がある場合は器具を使用する。



蓋をしっかりと締めて持ち出す。

新型コロナウイルスと戦う医療従事者をサポートいただける皆さまのお力、こころよりお待ち申し上げます。

どうもありがとうございました。

制 作

一般社団法人 日本環境感染学会

協 力

日本赤十字社総合福祉センター レクロス広尾
イオンディライト株式会社